シミュレーションのアウトライン

**作成者氏名**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間(約) | 対象者の状態 | 学習者に期待する動き | 指導の留意点 |
| シミュレータの設定や模擬患者の状態（しぐさや言葉も）をわかりやすく記入。 | 期待する学習者の動きを目標に照らして記入。 | ファシリテータがどのようにシミュレーション中に学習者をサポートするのかを具体的に記入。値や状態の伝えかた、中止や中断の判断基準など |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 記入後の確認事項 | ☑シミュレータに設定するのに充分な内容か？☑模擬患者が演技するのに充分な内容か？☑学習者に期待する動きに記入した項目と呼応しているか？ | ☑学習者に期待する動きが行動レベルで提示され、学習者の動きがイメージできるか？ | ☑キューやプロンプティングを出すタイミングは記入されているか？☑中止や中断の判断基準は記入されているか？ |

**デブリーフィングガイド**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間(約) | 目標 | Q：発問 | A:発問の答え |
| 目標との一貫性が大切となりますので、この目標から右欄がつながることが重要です。 | 目標ごとにどのような発問をするのかを記入してください。何を問われているのか、何を議論すべきかなど学習者にとってわかりやすく、具体的な問いであるかが重要となります。 | 左の欄の発問に対しての回答を記入する。 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 記入後の確認事項 | ☑スライドで示した目標と同じか？ | ☑各目標に沿った「問い」が示されている。？☑「問い」の表現は、具体的でわかりやすく、学習者がディスカッションに入りやすいものであるか？☑デブリーフィングの時間内に議論できる発問数か？ | ☑学習者の行動に関する発問の場合は、シミュレーション中の進行で記入した学習者に期待する動きの欄の内容と一致しているか？☑対象者の状態についての発問の場合は、シミュレーション中の進行で記入した対象の状態に記入したものと一致しているか？☑アセスメントなど思考についての発問の場合は、指導者が期待する内容を具体的に記載しているか？ |